

大分南部地域ビジョン会議 通信

第1号

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆さんにご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。

地域ビジョン会議の目的

本市においても、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域コミュニティの活性化や効率的な行政運営などなど諸課題への対策が求められています。

これら課題の解決には、行政が市民の意向や地域の実情を的確に把握し、市政への反映に努めることが重要です。

このような中、市内13地域において、地域の代表者等で構成する『ビジョン会議』を設置し、議論を深めてもらう中、それぞれの特徴を踏まえた「地域まちづくりビジョン」としてご提言いただきます。

第1回大分南部地域ビジョン会議



■平成29年6月7日 19:00~21:00

■大分南部公民館

開会

一、顧問紹介

二、議事

①まちづくりビジョン策定の進め方について

②大分市総合計画について

③地域の将来人口について（大分市人口ビジョンより）

④市民協働による地域コミュニティの活性化について

⑤大分南部地域の現状について

⑥意見交換

三、その他

閉会

事務局より資料の説明

事務局より今後、地域まちづくりビジョンを策定するにあたり参考となる大分市総合計画や地域の将来人口、地域コミュニティの活性化等について説明を行いました。

◇総合計画

大分市総合計画は、福祉や環境、商工業など、各個別計画の最上位に位置する計画であり、大分市の行政運営はすべてこの総合計画に沿って進められています。

本計画では、大分市がめざすまちの姿（都市像）として「笑顔が輝き夢と魅力あふれる未来創造都市」を掲げ、その将来像の実現に向け①「健やかでいきいきと暮らせるあたたかさあふれるまちづくり」、②「豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむまちづくり」、③「安全・安心を身近に実感できるまちづくり」④「にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり」、⑤「将来にわたって持続可能な魅力あふれる街づくり」、⑥「自然と共生する潤い豊かなまちづくり」の6つの基本的な政策に沿った各種施策を展開しています。

◇人口推移

大分南部地域は、現在本市の人口の約6%を占めています。また、今後30年間で地域内の人口は、約8%増加する見込みとなっています。本市全体では、今後人口は減少に転じると予測されていますが、この大分南部地域についてみると、人口は増加を続けることが予想されます。これは、地域内に近年、区画整理が終了した地区や、大規模開発団地が多く所在している影響もあり、人口は減少しないという推計となっています。

◇大分南部地域の現状について（各種データ）

航空写真を見ると、西側には大分川が流れており、下郡小校区の北側は住宅が多い。逆に、南部地域の南側は、田んぼや、緑がまだ残っているなどの状況が把握できます。

配布した資料には、これまでの区画整理事業の一覧から、住宅団地開発、都市公園の整備状況、JRの駅別乗車人員の状況などを記載しています。この資料をもとに、皆様でご意見を出し合ってください、提言書に記載する内容を議論していただきます。



意見交換

それぞれ委員皆様から自分の地域が強く優れた部分、弱い又は苦手な部分、チャンスとなる要因や地域を脅かす要因などの視点で、委員の皆様から多くのご意見をいただきました。

・小中学生を集めて、地域の歴史を見ながら歩かせるナイトウォークをやりたい。PTA で検討しているが、自治会も協力して一緒に開催したい。

・線路沿いに咲くサクラなどの花がとても素敵です。街の真ん中を通る線路の美しい光景もこの地域の自慢。



・林野とか、全く使われていない田んぼとか畑とか。そういう比率みたいなものがわかると、これからの活かし方が考えられる。

・道路関係が、一番の課題。曲の山付近で、車両火災があれば消火作業の妨げになり、消防団が交通整理に追われる。



・通勤の抜け道など区内を通過する車も多く、徒歩や自転車通勤する子供が危険。

・地域によって一人暮らしの高齢者も多く、民生委員の手が回らないことも・・・。



・距離的に街に近いので立地条件は非常に良いと思います。学校も有るし・・・。道路が良ければもっと人が戻ってくると思います。

・家にこもっているお母さんにとっては、子育てサロンはママ友ができて良いと思います。

・今も年末に竹灯籠とかイルミネーション、これは津守の自治会で行っていますけども、子どもがあそこで遊べるような何か、碓氷を活かしていただきたいと思います。

